

## ま っ か わ

□□□ 第1号 □□□

## 101名の新入生と共に 令和2年度スタート

4月1日（水）、新たに12名の職員を迎え入れ、4月6日（月）には101名の新入生を迎えての入学式・始業式が挙行され、いよいよ令和2年度の松川中学校がスタートしました。本年度もよろしくお願いたします。式の中では、渡邊校長先生から次ようなお話がありました。

## 【入学式・始業式 校長先生の話の要旨】

学校は再開できるのか。季節は冬から春へとめぐり、校庭の桜は、いつもの年のように、今まさに満開となりました。予断は許さない状況が続いていますが、幸いにも、ここに、令和2年度松川町立松川中学校の入学式を挙行できますことを、本当にうれしく思います。

101名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、今日から、伝統ある松川中学校の一員です。背筋をピンと真っ直ぐに伸ばした皆さんの姿に、「中学生として心機一転、新たに頑張ろう」という意気込みを感じ、とても心強く思います。保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。すべての新入生の皆さんが、楽しく、充実した中学校生活を送り、3年後、自分の進路を決定し、社会に歩み出していけるように、職員一同、全力で生活を共にしていく覚悟であります。至らぬ点多々あるかと思いますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



さて、新入生の皆さん。皆さんの胸の中は今、期待と不安でいっぱいだと思いますが、これからの中学校生活、どんな目標をもって、どんな生活を送りたいと考えていますか。きっと皆さんを待ち構えている中学校生活には、心おどる楽しいことがたくさんあるはずです。反対に乗り越えなければならない、つらい苦しいこともあるでしょう。

大切なことは、困ったときに一人で悩まないということです。誰かに相談することができたとしたら、問題解決に向けて止まった時間は、必ず動き出します。しかし、自分の悩みを打ち明けるには、かなりの勇気が必要です。「こんなことを相談したら、なんて思われるかな」など、ついつい自分の体面を気にしてしまいます。しかし、そんな恥ずかしさを乗り越えて、誰かに相談できる勇気をもってもらいたいと思います。相談する相手は誰でも構いません。もし、あなたが先生に相談したら、松川中の先生は、その相談を全力で受け止めてくれます。

新型コロナウイルスがまだまだ終息を見せない中、皆さんの中学校生活は始まります。いろいろな規制をうけながらの生活ですが、必ず元の生活は戻ってきます。だからこそ、今のこの状況の中で精いっぱいのお生活をおくり、本来の生活が戻ってきたとき、自分らしく、目標に向かって、エンジン全開で突き進んでいけるように、準備をしていきましょう。人は高くジャンプするとき、深く低く身を沈めなければなりません。それが今です。いろいろな規制がある中で、新型コロナウイルスに対する感染予防の意識をしっかりと持ちながら、最大限の活動をしていってほしいと思います。

本年度、学校の中で変わる点がいくつかありますが、時間の関係で一つだけお話しておきます。

担任の先生だけでなく、学年の先生と関わる時間を増やして、多くの先生が皆さんを支援するシステムを運用していきます。「チーム学年」と名付けました。具体的には、今まで道徳は担任の先生が行っていましたが、学年の先生が交代で授業を行ったり、総合的な学習の時間も、クラスの枠をとって、講座制に行ったりするなどを考えています。この「チーム学年」では、担任の先生でなくても、困ったことなど、話しやすい先生に相談することもOKです。ぜひ生徒の皆さんも積極的に、多くの先生と関わって多くのことを学んだり、相談したりして欲しいと思います。

令和2年度のスタートにあたり、それぞれ目標をもって出発しようとしていると思います。しかし、今までやってこなかったことを、新たにやり始めるにも勇気が必要です。例えば発言。今まであまり発言していなかったのに、手を挙げれば、周りから、なんて思われるかなと、「自分を変える」ということについて、それが良い方向のことで、なぜかしら躊躇する気持ちがあるのではないのでしょうか。「今までこうだったから」「自分はこうだから」と自分に限界を設けてはいませんか。そこで、私からお願いしたいことは、「自分を変える。変わることを恐れない」ということです。変わることは悪いことではありません。勇気をもって、「なりたい自分」に変わっていきましょう。年度が変わる。環境が変わる。仲間が変わる。この変化をチャンスととらえるのです。キーワードは「**自分を変える。変わることを恐れない**」です。

## ◇新任職員紹介◇

野神みさを	(家庭科)	高森町立高森中学校より
山崎 章利	(理科)	高森町立高森中学校より
林 世紀子	(英語)	阿智町立阿智中学校より
伊東 直美	(講師)	下條町立下條中学校より
中尾 善仁	(教諭)	喬木町立喬木中学校より
坪木 直哉	(数学)	阿智町立阿智中学校より
宮坂 貴之	(国語)	駒ヶ根市立赤穂中学校より
広沢 真二	(数学)	下條町立下條中学校より
原 文子	(養護補助・支援員)	松川町立松川中央小学校より
大澤 瞳美	(体育講師)	
庄田 秀俊	(初任研コーディネーター)	
名子 晃	(地域コーディネーター)	



## ◇本年度の学校組織◇

* 校長	渡邊 浩	* 学級担任・副担任	
* 教頭	千野 憲一	1年1組	岡田 直也
* 教務主任	加藤 幸一	1年2組	宮坂 貴之
* 生徒指導主事	野神みさを	1年3組	細川 淑子<学年副主任>
* 進路指導主事	山崎 章利	副担任	中尾 善仁<学年主任>
* 特別支援コーディネーター	水野 恭子		伊東 直美<8組A担任>
* 登校支援コーディネーター	野神みさを		坪木 直哉
* 教育相談コーディネーター	久保敷 晴子	2年1組	細井 秀幸<学年主任>
* 研究主任	田中 正哉	2年2組	山田 空平
* 保健主事(養護)	久保敷 晴子	2年3組	平沢 暁 <学年副主任>
* 司書教諭	丸山 紀子	副担任	水野 恭子<7組担任>
* 栄養教諭	佐々木由希野		本多 俊平<8組B担任>
* 事務主査	松浦 三枝		林 世紀子
* 事務補助	松下 啓美	3年1組	丸山 紀子
* 不登校等生徒支援	稲葉 茂子	3年2組	原田 大輔<学年主任>
* 養護補助教育支援員	原 文子	3年3組	宮坂 祐司
* 学校司書	井原八恵子	3年4組	田中 正哉<学年副主任>
* A L T	ヴァージニア・モンティエル	副担任	広沢 真二<8組C担任>
* 用務員	中平 重信		山崎 章利
* 調理員	米沢巴奈子		福島 宏章<7組B担任>
	松澤 房子		
	小平 澄江		
	熊谷 穂代	* 部活動指導員	中野 文義
	鎌原美智子		下澤 俊治
	堀田 梨紗	* スクールカウンセラー	小笠原博文

以上の組織で本年度の教育活動を進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### 学校からのお知らせ

※今後の情勢により、変更する可能性もあります。

#### <学校再開にあたって新型コロナウイルス感染症予防の具体的な対策(4/8現在)>

- 健康チェックカードを使った登校前の健康チェック。  
\* かげ症状がある場合は無理をせず登校を控えてください。(出席停止扱い)
- 教室、廊下を授業中、休み時間に換気。石けんでの手洗い。清潔なハンカチ持参。
- 給食室当番は、給食室前で手洗い後、アルコールで手指の消毒。前向きで食事。
- 3つの密を避けるために全校規模の集会は行わず、校内テレビ放送で対応。
- 職員による放課後の校舎内(手すり、取っ手、蛇口、スイッチ、机、イスなど)の消毒。
- 部活動は平日18:00まで(町体育館は17:30まで)当面延長部活は行いません。  
休日の活動も当面自粛。朝のランニングもなし。→8:00を目安に登校(バス通生も)  
\* 遅い方のバスに乗車した場合に、交通事情等で登校が8:15を過ぎてしまっても遅刻とはしませんので、慌てず、安全第一で登校してください。
- 咳エチケット、ハンカチを使ったマスクづくり、偏見差別をさせないなどの学級指導。

#### <4月の主な行事>

- ・中止するもの…家庭訪問, 第1回授業参観, PTA総会・歓迎会
- ・延期するもの…修学旅行→8/31~9/2
- ・実施するもの…PTA総部員会(4/10 正副18:20~部員19:00~), 正副部長会(4/16 19:00~)  
2学年PTA学級懇談・学年懇談・学級役員決め(4/21 18:30~)  
1, 3学年PTA学級懇談・学年懇談(4/24 18:30~)